

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
人間関係	2	後期	演習	1	森吉 里奈

授業の到達目標：

1. 「人間関係」に関わる現代社会の状況について理解する。
2. 人と関わる力の発達について理解する。
3. 人と関わる力を育てる保育者の役割と援助について理解する。
4. コミュニケーションに関わる演習で感じたことを言葉にし、自己理解・他者理解につなげる。

○授業の概要

「人と関わる力」をキーワードとして、配付資料を中心に学ぶ。適宜、事例をもとに“何が起きているのか”考え、関わり方を工夫する実践力を培う。またワークを実施し、自分自身についても考えていく。

※本授業は、准学校心理士取得に関わる科目である。

○授業計画

第1回：領域「人間関係」

【事前学修】 シラバスを見て、授業の概要等を確認する。

【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第2回：社会の変化と「人間関係」のねらい

【事前学修】 キーワード(AI時代、生態学的システム理論)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第3回：人間関係力① アサーション

【事前学修】 キーワード(シャイ、アサーション)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第4回：人間関係力② メンタライゼーション

【事前学修】 キーワード(メンタライゼーション、二次感情)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第5回：0・1・2歳児における人との関わりの発達と保育者の援助

【事前学修】 キーワード(ポルトマン、ハーロウ、三項関係)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第6回：3・4・5歳児における人との関わりの発達と保育者の援助

【事前学修】 キーワード(遊び、心の理論、自己肯定感)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第7回：愛着形成の理論と実際

【事前学修】 キーワード(ボウルビィ、SSP、感情の社会化)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第8回：子どもの自立心

【事前学修】 キーワード(非認知能力、マズロー、自己実現)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】 授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第9回：子どもの自己主張と自己発揮

【事前学修】キーワード(能動性、自己感、イヤイヤ期)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第10回：コミュニケーション能力① 事例検討作成

【事前学修】キーワード(コミュニケーション、小集団)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第11回：コミュニケーション能力② 事例検討

【事前学修】キーワード(ファシリテーター、協同学習)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第12回：いざこざ・けんかなどのトラブル

【事前学修】キーワード(自己主張、自己抑制、問題解決)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第13回：共感・思いやり

【事前学修】キーワード(共感、HSC、バウンダリー)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第14回：道徳性・規範意識

【事前学修】キーワード(視点取得、道徳性、規範意識)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第15回：個と集団の育ち

【事前学修】キーワード(学級集団、仲間、安心感)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】定期試験に向けて、これまで学んだ内容を見直す。

定期試験

○テキスト

なし

○参考書・参考資料等

資料を適宜配布する。

「幼稚園教育要領解説」(最新版)文部科学省・フレーベル館

「保育所保育指針解説」(最新版)厚生労働省・フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」(最新版)内閣府・文部科学省・厚生労働省・フレーベル館

○学生に対する評価

定期試験70%、レスポンスシート・受講態度30%で評価を行う。